

# 令和5年 山梨県観光入込客統計 調査結果(令和5年1月～令和5年12月)

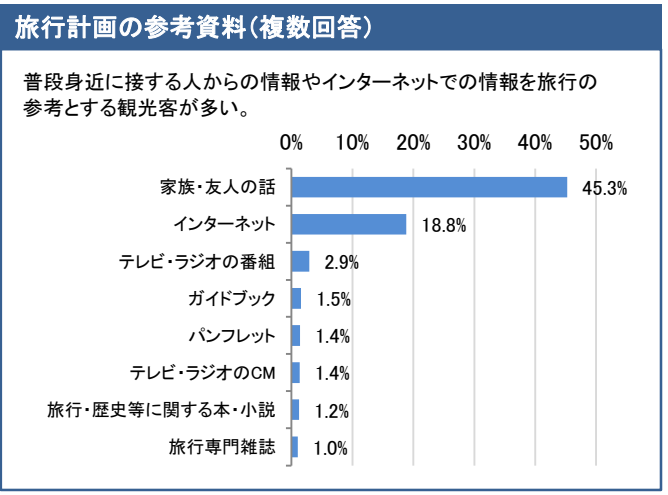
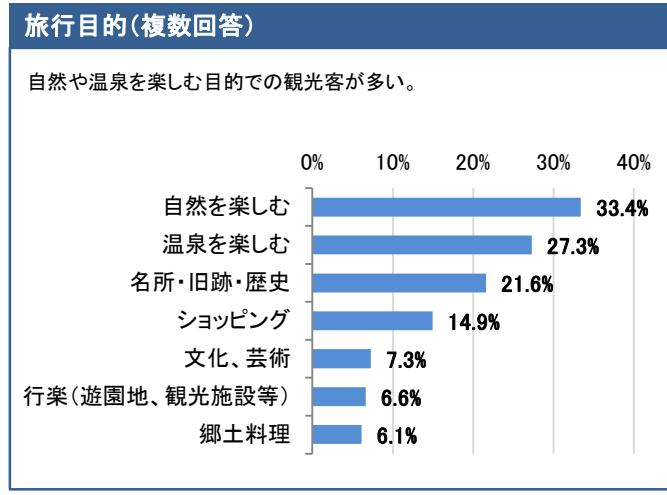
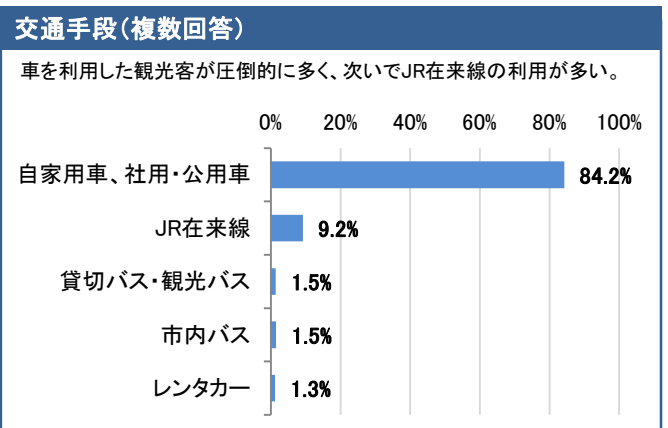
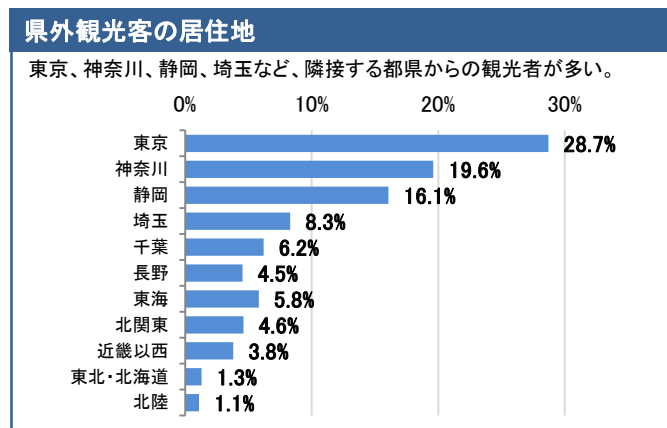
## 調査方法 ～観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく調査(平成22年4月より導入)～

- 観光入込客数調査・・・328地点
  - ・ 自然(山岳、湖等)、歴史・文化(神社、美術館、ワイナリー等)、温泉・健康、スポーツ・レクリエーション(公園、遊園地等)、都市型観光(農産物直売所等)、その他(道の駅等)、行事・イベントなど、県内の観光地や観光施設に対して、来客の利用状況を調査
- アンケート調査・・・回答数3,168
  - ・ 対面聞き取り方式
  - ・ 年4回×県内10箇所(峡北地域は冬と春・夏・秋で調査地点が異なる)
  - ・ 主な質問項目：性別、年齢、居住地、旅行目的、消費動向、利用交通機関、満足度、訪問地点数 等
- 宿泊客数調査
  - ・ 観光庁が実施する宿泊旅行統計調査の結果を使用

## 結果概要

- **観光消費額は、県全体で3,175億円**であり、対前年比 **+3.5%**
- **1人当たりの平均観光消費額は、12,328円**であり、対前年比 **+10.1%**  
 属性別の1人当たり平均消費額 県外日帰り客6,816円、県内日帰り客2,884円、  
 県外宿泊客23,380円、県内宿泊客19,890円(県外日帰り客には外国人を含む)
- **観光入込客(実人数※1)は2,575万4千人**であり、対前年比 **△6.0%**
  - ・ 日帰り客(実人数)は1,795万3千人であり、対前年比 **△6.7%**
  - ・ 宿泊客(実人数)は780万人であり、対前年比 **△4.2%**
  - ・ 県外客(実人数)は1,987万7千人であり、対前年比 **△11.0%**(外国人を含む)
  - ・ 県内客(実人数)は587万7千人であり、対前年比 **+16.3%**
  - ※1 観光地点(行祭事・イベントを除く)を訪れた実際の観光客数  
(1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地点を訪れた場合でも1人回と数える)
- **観光入込客(延べ人数※2)は3,985万8千人**であり、前年比**+27.2%**  
 ※2 延べ人数は、観光地点および行祭事・イベントの観光客数を単純合計した総数
- <参考>
- 外国人延べ宿泊者数(確定値)は142万3千人であり、対前年比 **+751.1%** 【出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」】

### ～観光客のアンケート調査結果～



## 圏域別の比較(実人数)

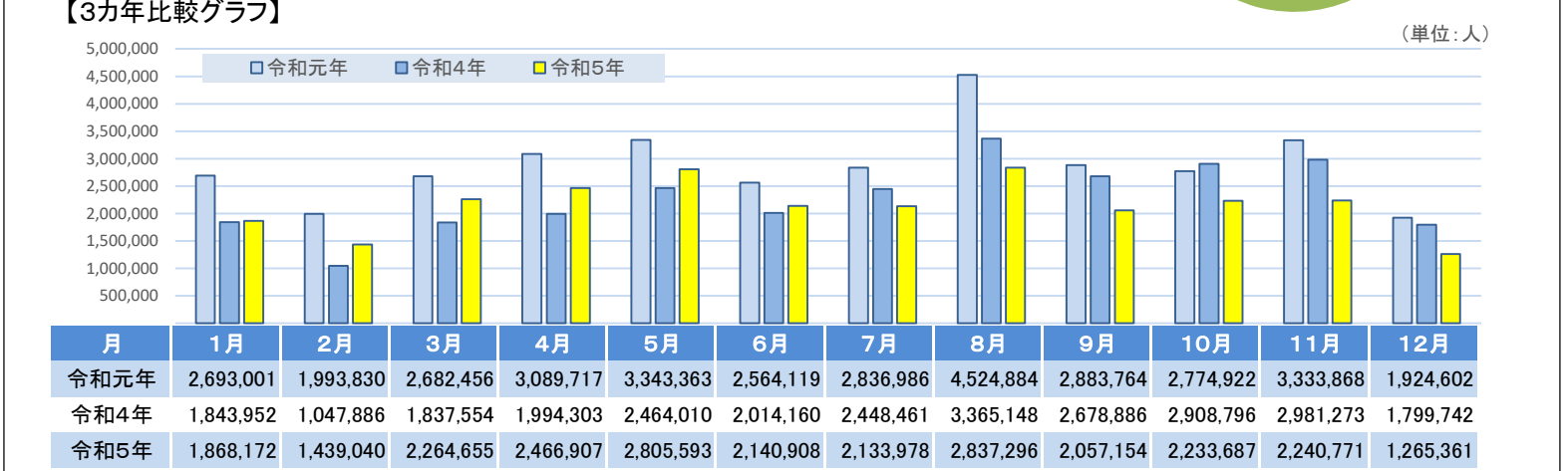
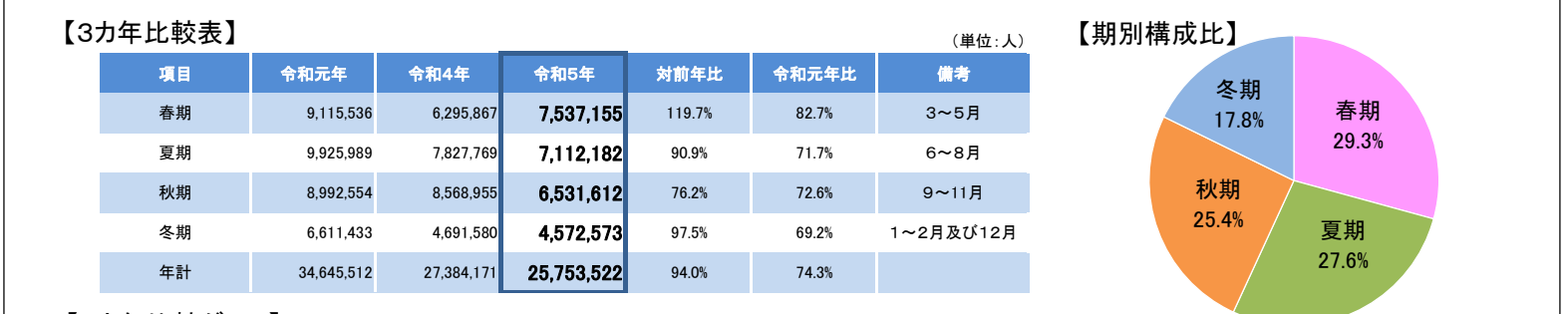
○ 令和5年の観光入込客数の圏域別での構成比では**富士・東部圏域が50.8%**と最も高い。(単位:人、%)

圏域名	令和05年		令和04年		対前年比
	観光入込客数	構成比	観光入込客数	構成比	
峡中	4,278,992	16.6%	5,223,724	19.1%	△18.1%
峡東	4,020,948	15.6%	5,071,598	18.5%	△20.7%
峡南	1,976,744	7.7%	1,923,554	7.0%	+2.8%
峡北	2,384,384	9.3%	3,017,805	11.0%	△21.0%
富士・東部	13,092,454	50.8%	12,147,490	44.4%	+7.8%
年計	25,753,522	100.0%	27,384,171	100.0%	△6.0%

- ・ 峡中は**427万9千人**であり、対前年比 **△18.1%**
- ・ 峡東は**402万1千人**であり、対前年比 **△20.7%**
- ・ 峡南は**197万7千人**であり、対前年比 **+2.8%**
- ・ 峡北は**238万4千人**であり、対前年比 **△21.0%**
- ・ 富士・東部は**1,309万2千人**であり、対前年比 **+7.8%**

## 期別、月別の比較(実人数、3カ年比較) ※コロナ禍前(令和元年)と比較するため、令和2・3年の数値は割愛

- ・ 1年を春期(3～5月)、夏期(6～8月)、秋期(9～11月)、冬期(1～2月及び12月)に分け、比較した。
- ・ 1年のうちで春期が754万人(構成比29.3%)と最も多く、冬期が457万人(構成比17.8%)と最も少ない。
- ・ 前年と比べて春期は、対前年比19.7%増加。一方、その他の時期は減少となった。



- #### ○ 動向
- 1月 「やまなしグリーン・ゾーン旅割2023」の開始(1月10日～)
  - 2月～3月 晴れた日が多く、平年より平均気温が高かった影響もあり、前年比で観光客数が増加した。
  - 4月 外国人延べ宿泊者数の前年同期比の増加率が全国1位となるなど、外国人観光客の旅行需要の回復傾向が強まった。
  - 5月 GW期間中の観光入込客数が、1日あたりの観光客数は+25.7%となり前年比で増加した。
  - 6月 新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが「5類」に移行(5月8日)
  - 7月 「やまなしグリーン・ゾーン旅割2023」(個人旅行)終了(6月30日)
  - 8月 「やまなしグリーン・ゾーン旅割2023」(団体旅行)終了(7月21日)
  - 9月 お盆期間中に台風7号が接近した影響などで、前年比で観光客数が減少した。
  - 10月 レギュラーガソリン価格が年内最高水準となった。
  - 11月 「信玄公まつり」の来場者数が初の20万人超となるなど、大規模なイベントが複数開催された。
  - 11月～12月 前年に「やまなしグリーン・ゾーン旅割」の利用者が特に多かった時期であり、前年比での観光客数減少の一因となった。

各統計数値は、端数処理をしているため表中の合計値と個々の数値の合計が一致しないことがある。